

平成 14 年度 第 1 回 理事会 抄録

日時：平成 14 年 5 月 29 日（水）P M 12:20 ~ 15:00

場所：アステールプラザ 4 階 P 会場

出席：杉原（会長）、佐藤（剛）、中村（春）（副会長）、
荻原（事務局長）、富岡、長谷川、古川（監事）、香山、鶴見、中村（茂）、早川（昭）、日垣、曳地、比留間、深川（常務理事）、岩瀬、大丸、片岡、徳永、長尾、山田、山根、山本（理事）、石塚、松房、市川、千島（部・委員長）、村井（総会議長）

審議事項

1. 第 37 回 総会議事運営について（千島総会議事運営委員長）2002 年 5 月 30 日（木）16:15 ~ 18:20 於：広島国際会議場フェニックスホール 5 月 1 日現在の会員数 1 万 5175 名、定足数は 5059 名、5 月 27 日現在委任状 4258 通、その後の到着分と総会出席者を含めても最終的に定足数に不足する見込み、委任状の回収に努めるが、総会への意識化に協力願いたい。総会次第の確認。例年と特に変更はない。承認
2. これまでの総会時質疑事項の確認について（荻原事務局長・松房規約委員長）役員選挙について、不在者投票、郵送による方法、代議員制等が意見として出されていた。現在の総会は出席者が会員の 3 ~ 5 % で、表決権の平等に必ずしも沿っていない。会員に情報を開示し、意見を集約の上、規約委員会で案を作成し、理事会でさらに検討をする。継続審議
3. 表彰規定の書式変更について（市川表彰委員長・松房規約委員長）OT 協会、士会役員歴と職歴の重複期間を除くため計算が厄介であったので、通算を取る書式に変更する。「業績欄」の書き方等について、意見が出された。出された意見を整理し、次回理事会で検討する。継続審議
4. 会員の入退会について（荻原事務局長）5 月 1 日現在の賛助会員状況 A 会員 6 件、B 会員 18 件、C 会員 62 件、C 会員個人 10 件、4/1 ~ 5/22 までの新入会者合計 635 名。承認

- 5 . 第 61 回 日 本 公 衆 衛 生 学 会 へ の 広 告 掲 載 に つ い て (中 村 (春) 副 会 長) 保 健 師 等 保 険 領 域 で の 作 業 療 法 に つ い て の 理 解 は 十 分 で は な く 、 広 告 掲 載 は 啓 蒙 活 動 と し て 有 効 な 手 段 で あ る 。 表 紙 裏 ペ ー ジ に 掲 載 、 費 用 は 10 万 5000 円 。 学 会 へ の 参 加 者 は 約 4000 名 ぐ ら い で あ り 、 公 衆 衛 生 に 関 す る 様 々 な 職 種 の 方 が 参 加 す る 。 作 業 療 法 に 関 す る シ ン ポ ジ ウ ム も 企 画 さ れ て い る 。 承認

報 告 事 項

- 1 . 平 成 12・13 年 度 社 会 福 祉 ・ 医 療 事 業 団 助 成 事 業 報 告 (山 根 ・ 香 山 担 当 理 事) 助 成 金 事 業 と し て 「 痴 呆 及 び そ れ 以 外 の 精 神 障 害 に 対 す る 生 活 支 援 と 社 会 参 加 の 支 援 事 業 」 を 行 い 、 精 神 障 害 者 の ケ ア ア セ ス メ ン ト と そ の 関 連 マ ニ ュ ア ル 、 精 神 障 害 者 が 利 用 で き る 制 度 資 源 の 報 告 書 を 作 成 し た 。 以 後 各 部 ・ 委 員 会 等 で 事 業 を 引 き 継 ぐ 。 精 神 障 害 に 対 す る 地 域 支 援 の あ り 方 に つ い て 研 修 用 説 明 資 料 の ス ラ イ ド 、 説 明 マ ニ ュ ア ル を 作 成 し た 。 随 時 新 し い デ ー タ を 入 れ 、 こ れ を ベ ー ス に 研 修 を 続 け る 。
- 2 . 平 成 13 年 度 財 団 法 人 テ ク ノ エ イ ド 協 会 福 祉 用 具 研 究 開 発 事 業 報 告 (深 川 ・ 片 岡 担 当 理 事) 介 護 支 援 専 門 相 談 員 ・ 介 護 利 用 者 ・ O T へ アンケートした福祉用具の使用状況調査結果の報告がまとまった。品目に関する問題点、制度上の問題点、使用上の問題点などが上げられている。意見またはデータを使いたい場合は担当理事まで連絡してほしい。
- 3 . 医 療 保 険 ・ 介 護 保 険 の 手 引 き の 発 行 (比 留 間 担 当 理 事) 校 正 版 が 出 来 上 が っ た 。 内 容 は 作 業 療 法 の 位 置 づ け 、 診 療 報 酬 の 仕 組 み 、 手 続 き 、 診 療 報 酬 の 点 数 、 配 分 、 介 護 保 険 、 社 会 資 源 の 利 用 等 。 修 正 に つ い て 意 見 を い た だ き た い 。
- 4 . 福 祉 用 具 ・ 在 宅 改 修 活 用 広 域 支 援 事 業 (都 道 府 県 事 業) に つ い て (荻 原 事 務 局 長) 普 及 及 び 活 用 の 促 進 に つ い て セ ン タ ー 等 を 活 用 し 、 相 談 援 助 体 制 の 整 備 、 強 化 を 図 る 。 各 都 道 府 県 に 1 ケ 所 、 計 47 ケ 所 に 設 置 。 各 都 道 府 県 士 会 に 協 力 を い た だ き た い 。

- 5 . **AFLAC の新商品について**（荻原事務局長）
21世紀がん保険と医療保険の新商品が発売された。
- 6 . **生涯教育システム審査結果について**（荻原事務局長）
申請数 242 講座、認定 175 講座、再申請 61 講座、対象外 16 講座。
- 7 . **その他 支援費制度について**（中村（春）副会長）平成 15 年度からスタートすべく準備が進んでいる。インターネットで厚生労働省の資料が公開されている。今後検討して協会としての意見を出していきたい。
診療報酬改訂対策推進担当者会議報告 アンケート調査を実施、最新情報の収集と伝達、作業療法士の行う ADL 訓練についての体系を図り、研究助成。事例紹介、講習会等を通じて技術の向上を図る。診療報酬について協会の意見を積極的に提示していく。
Asian Journal Occupational Therapy が発行された。
日本公衆衛生協会研究事業「地域保健総合推進事業」 について 14 年度研究事項として保険領域で働く作業療法士の実態調査、活動マニュアルを作成する。